

飲酒に関する注意喚起

- ・ 無理に人に飲酒を勧めてはいけません。
- ・ 無理な飲酒は急性アルコール中毒から死にいたることがあります。
- ・ 未成年者の飲酒は法律で禁止されています。
- ・ 飲酒をしたら、絶対に自動車・バイク・自転車の運転をしてはいけません。
- ・ 飲酒後、体内からアルコールが抜けるまでには、一定の時間がかかります。お酒を飲み過ぎた翌日は運転を避けるなど十分な注意をしてください。

以上のことに注意し、節度ある飲酒を心がけてください。

平成22年6月18日

大阪大学 学生部